

産総研技術セミナー in 鹿児島 2024

参加
無料

12/13 14:00 – 16:20

金

(受付開始 13:30)

会場：鹿児島県工業技術センター
(霧島市隼人町小田1445-1)

※ハイブリッド開催 (Webex)

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（産総研）・機能化学研究部門の研究者をお招きし、産総研の最新の技術シーズや支援事例を紹介します。

今回は「有機・高分子材料」と「バイオものづくり」をテーマに開催します。
ぜひご参加ください。

【講演題目】

- ①技術の社会実装を目指す産総研および機能化学研究部門の取組について
機能化学研究部門 研究部門長 佐藤浩昭
- ②MPI有機・バイオ材料拠点について
機能化学研究部門 有機材料診断グループ 研究グループ長 渡邊宏臣
- ③材料診断プラットフォームについて
機能化学研究部門 高分子化学グループ 研究グループ長 萩原英昭
- ④事業共創バイオものづくりを推進する微生物と酵素
機能化学研究部門 バイオ変換グループ 研究グループ長 藤井達也
- ⑤バイオベース化学品の製造・利用技術
機能化学研究部門 バイオケミカルグループ 主任研究員 佐藤俊

●下記の特設ページからお申し込みください。

●発表概要、FAXでの申込については、
裏面をご覧ください。

●申込締切：令和6年12月12日（木）

<https://www.kagoshima-it.jp>

検索

鹿児島 工業技術



問い合わせ

鹿児島県工業技術センター__食品・化学部

〒899-5105 鹿児島県霧島市隼人町小田1445-1

TEL:0995-43-5111 FAX:0995-64-2111 mail:kougi-syoku@pref.kagoshima.lg.jp



発 表 概 要

①技術の社会実装を目指す産総研および機能化学研究部門の取組について

産総研は技術の社会実装を目指して大胆な経営改革を行ってきました。その経営方針のもとで機能化学研究部門が取り組む、循環経済の構築に貢献する3つの重点研究課題（材料診断技術、ナノセルロース技術、バイオものづくり）の概要をご紹介します。

②MPI有機・バイオ材料拠点について

MPI有機・バイオ材料拠点では、各種原料の調製から混合・成形加工まで一気通貫で行うプロセス装置群や、部素材の構造と製品特性を紐づけるための分析・評価装置群を備えています。本公演では、これらを用いた「実証拠点としての取り組み」および「学びの拠点としての取り組み」について、ご紹介いたします。

③材料診断プラットフォームについて

産業のサプライチェーンにおいて問題となる高分子材料等の性能や不具合に対し、様々な先端分析技術とデータ解析技術により化学構造やメカニズムを明らかにすることで解決に導く取り組みを「材料診断」として推進しています。本講演ではそれらの代表的な技術や課題解決事例について紹介します。

④事業共創バイオものづくりを推進する微生物と酵素

「事業共創バイオものづくり」は、サーキュラーエコノミーで注目されているバイオ資源の強みを活かした新事業の創出から拡大まで支援・伴走する取り組みです。本講演では、①自然界から単離した微生物を高機能化した事例、②酵素のモデリングに幅広く利用されているソフトウェア（AlphaFoldおよびRosetta）について解説します。

⑤バイオベース化学品の製造・利用技術

当グループでは、バイオマス等を活用した化学品（バイオベース化学品）生産のための要素技術や得られた化学品の物性・機能評価による用途開拓を「事業協創バイオものづくり」の中で進めています。本発表では、バイオベース化学品の微生物生産技術や物性評価に関する取り組みを紹介します。

産総研技術セミナー in 鹿児島 2024

F A X : 0995-64-2111

令和6年 月 日

鹿児島県工業技術センター食品・化学部 宛

企業名等					
所在地					
電話番号					
参加者	ご希望の参加方法に「○」をご記入ください。		会場（工業技術センター） オンライン（WebEX）→ E-Mailを必ずご記入ください。		
	参加方法		所属・役職等	氏名	E-Mail
	会場	オンライン			

※ 個人情報の取扱い

御記入いただきました個人情報につきましては、当センターの業務のために使用します。